

ベクティビックス・FOLFIRI療法を受けられる患者さまへ
(ベクティビックス・トポテシン・レボホリナート・5-FU)

この治療で使用する内服薬・注射薬についての説明書です。わからないことや困っていることがありましたなら、いつでもご相談ください。また、何か異常を感じた場合は、すぐにご連絡ください。

《お薬の作用》

薬剤名	経路	主な作用
ベクティビックス	注射	ヒト上皮細胞増殖因子受容体(EGFR)を標的とする薬剤です。EGFRに結合することでがん細胞内のシグナル伝達を妨害して、がん細胞の増殖や転移を阻害します。
トポテシン	注射	抗がん剤です。(がん組織を直接攻撃します。)
5-FU	注射	抗がん剤です。(がん組織を直接攻撃します。)
レボホリナート	注射	5-FUの作用を強めるために使用します
デカドロン	注射	アレルギー症状や吐き気を抑えるために使用します。
アロキシ	注射	吐き気を抑えるために使用します。
イメンド	内服	吐き気を抑えるために使用します。



《投与スケジュール》

◆ 第 1 日目

本 管	側 管
30分 デカドロン・アロキシ点滴静注 (生理食塩液 100ml で溶解)	
生理食塩液 50ml 点滴静注	
60分 ベクティビックス点滴静注 (生理食塩液 100ml で溶解)	
生理食塩液 50ml 点滴静注	イメンド 1錠 内服
2時間 レボホリナート点滴静注 (生理食塩液 250ml で溶解)	90分 トポテシン点滴静注 (生理食塩液 250ml で溶解)
	3分 5-FU 静注 
約 46 時間 5-FU 持続注入 (携帯型ポンプにて) (生理食塩液で溶解)	

◆ 第 2 日目・3 日目

- ・ 午前中に、イメンドを 1 錠服用します。
- ・ 5-FU は、1 日目から 3 日目にかけて (約 46 時間)、携帯型ポンプにて持続注入します。

* 2 週間ごとに繰り返します。